



終戦75年企画 我がまちも戦場だった歴史を振り返る

宇佐市では、戦前に宇佐海軍航空隊があった歴史を踏まえ、宇佐市平和ミュージアム構想の実現に向けた様々な事業に取り組んでいます。

今年は終戦75年にあたる節目の年であると同時に、この地での空襲や宇佐海軍航空隊から編成された神風特別攻撃隊「八幡護皇隊」の出撃から75年を迎えることから、「終戦75年企画」と称して特別講演会や企画展などを実施しました。

体験者の生の声を聞く機会は減ってきていますが、関連資料や戦争遺構にも語りつくせないほどの想いや記憶が深く刻まれています。宇佐での戦争の歴史に触れることで、平和の大切さと命の尊さについて思いをめぐらせてみませんか？

第1部 宇佐空の歴史を知る

8月8日(土) 場所:宇佐市平和資料館



展示の特別解説や畑田空襲特設展示を行いました。

第2部 平和のともしび

8月15日(土) 場所:城井1号掩体壕



平和への想いを込めて約600個の灯籠に火が灯されました。

第3部 宇佐空のゆうべ

8月29日(土) 場所:宇佐空の郷



演奏会(合唱・朗読)で平和を祈求しました。

特別講演会「終戦から75年に思う」

9月5日(土) 場所:宇佐文化会館・ウサノピア 小ホール



講師:大和ミュージアム館長 戸高 一成 氏

特別企画展「雲の墓標」の群像 -海軍飛行予備学生と宇佐空-

9月4日(金)~10月25日(日) 場所:宇佐市民図書館2階 渡網記念ギャラリー



宇佐海軍航空隊から特攻出撃した「八幡護皇隊」には、学徒出陣で海軍に入隊した多くの予備学生がいました。実在の予備学生の日記をもとにした文学作品「雲の墓標」には当時の宇佐空の様子や生と死の間で揺れ動く彼らの心情が描かれています。

今回、初公開の写真や資料から、75年前の宇佐海軍航空隊と飛行予備学生の姿がよみがえります。

3Dプリンタでオオサンショウウオ復活!



全国で初公開となったオオサンショウウオの3Dデータを利用して、複製標本を作製しました。この標本は、宇佐産業科学高校工業技術部の生徒が3Dプリンターを使って実物大(全長73cm、重さ3.26kg)で作製したもので、貴重なはく製標本では出来ない、手に取って確かめられる立体標本です。

内部に鉛を入れることで全体重量を調整したほか、表皮の質感や小さな歯なども忠実に再現されています。



3Dプリンターで再現できない色については、美術部による彩色で再現されました。色や質感などにこだわり、まるで生きているかのようなリアルな標本が完成しました。

9月30日(水)に宇佐市役所で行われた贈呈式のあと、県立美術館で10月18日まで開催された展示会「日本の生物多様性とその保全」で披露されました。

展示会終了後は、安心院地域複合支所内の盆地ギャラリーで10月下旬から公開予定です。ぜひ、手に取って細部までご覧ください。



こだわりの彩色

贈呈式を行いました!

作製中...➔

ザ・キャビンカンパニー絵本原画展 「あたまのなかのぼうけん」を開催しました！

8月1日(土)から30日(日)までの間、宇佐市民図書館2階の渡網記念ギャラリーでザ・キャビンカンパニーの絵本原画展を開催しました。

7月21日に発売された新作絵本「ねんねこ」の原画が全国で初めて展示されたほか、第23回日本絵本賞読者賞を受賞した「しんごうきピコリ」の原画など約40点を展示し、大分の海を題材にした巨大絵「ブンゴのうみ」や製作過程のわかる下絵なども展示されました。

まだ、どこにも自由にいけない世の中ですが、「頭の中の冒険は自由」という想いととも、コロナ禍の憂うつな気分を吹き飛ばすような豊かな発想と色彩が会場に広がり、2165人の来場者が作品の世界観を楽しみました。

また、最終日の8月30日には、コロナウイルス感染拡大防止対策を実施のうえ、先着100名の絵本購入者を対象としたサイン本のお渡し会が行われました。



「ねんねこ」のサイン本



立体作品



「ブンゴのうみ」



「しんごうきピコリ」の原画展示を楽しむ来場者

ザ・キャビンカンパニー

大分県出身・在住の阿部健太朗さんと吉岡紗希さんによる二人組の絵本作家・美術家。2009年にユニットを結成、活動を開始し、多数の絵本を出版している。絵本『だいおういかのいかたろう』(鈴木出版)と『しんごうきピコリ』(あかね書房)で日本絵本賞読者賞を受賞。

絵本、絵画、立体作品を組み合わせた異色の展覧会を国内外で発表。

廃校を改装したアトリエを拠点に、日々さまざまな作品を生み出している。

ザ・キャビンカンパニー ホームページ
<http://cabin8cabin.web.fc2.com/>



バーコードを読み取るとホームページへ移動します。

消毒液を寄附していただきました！

この度、宇佐ロータリークラブさんより消毒液を寄附していただきました。9月17日(木)に宇佐市教育委員会で受納式が行われ、高月教育長が消毒液を受け取りました。

いただいた消毒液は市内の小・中学校で有効に活用させていただきます。



ありがとう
ございました！



正しい消毒方法できれいな手を保ちましょう！

- ① 十分な量を手の平に取る
 - ② 手の平をこすり合わせる
 - ③ 手の甲を合せてすりこむ
 - ④ 指先・爪の間にすりこむ
 - ⑤ 指の間にすりこむ
 - ⑥ 親指をねじり合わせてすりこむ
 - ⑦ 手首にすりこむ
- 十分に乾燥したことを確認する

おとなの料理塾～大人女子の平日ランチ～

9月29日(火)、駅川公民館調理室で食育工房「おとなの料理塾」を開催しました。この料理塾は、食に関する基礎知識を楽しく学び役立てる場として、平成22年度から、毎年テーマを設定して実施しています。

今年度は市内の人気フレンチカフェ「キッチン101」の岩井宏城さんを講師にお迎えし、市内在住の20歳以上の女性を対象に、宇佐の食材でカフェごはんを作りました。参加した12名のみなさんが、料理教室を楽しみました。



MENU

- ・大分ちりめんじゃこペペロンチーノ
- ・クロダマルのポタージュスープ
- ・パンナコッタ